

2027（令和9）年度

静岡社会健康医学大学院大学

社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 博士後期課程

学生募集要項

<試験日程>

出願前 相談期間	2026年 4月18日（土）～ 10月22日（木）
出願資格審査 申請期間	2026年 9月18日（金）～ 9月25日（金）必着
出願期間	2026年 10月23日（金）～ 10月30日（金）消印有効
試験日	2026年 11月29日（日）
合格発表	2026年 12月11日（金）
入学手続期限	2026年 12月25日（金）

# I 社会健康医学研究科の構成

本学は、社会健康医学研究科のみの単科の大学院です。

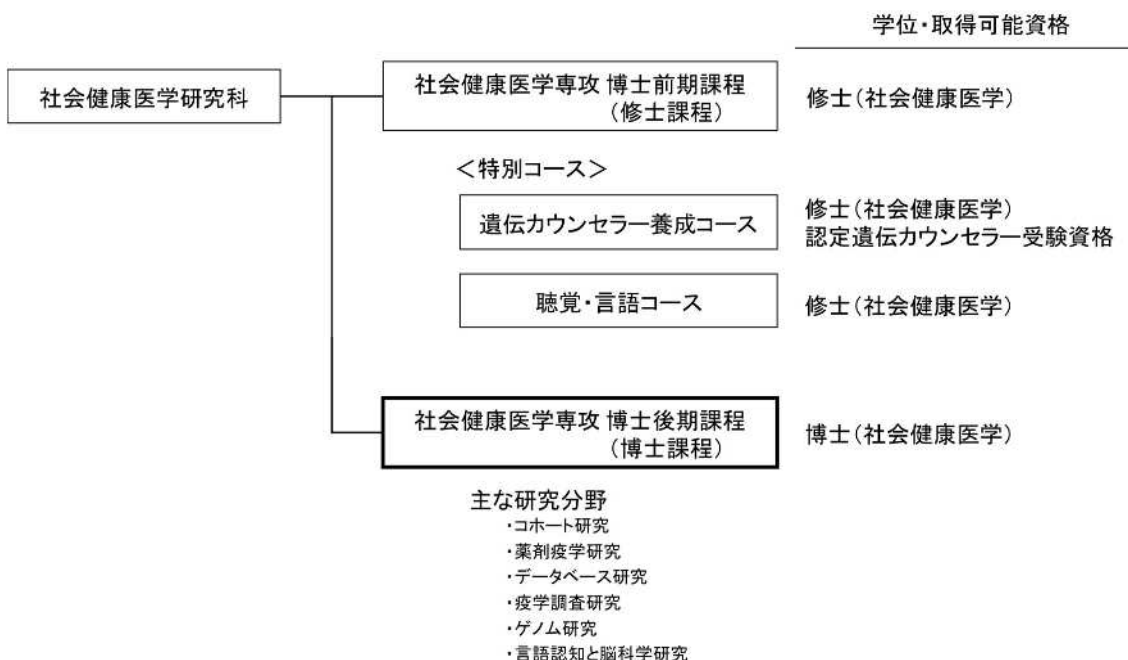
社会健康医学専攻の博士後期課程（標準修業年限 3 年）修了者には、博士（社会健康医学）（Doctor of Philosophy in Public Health）の学位が与えられます。

## 社会健康医学専攻 博士後期課程

社会健康医学とは、伝統的な公衆衛生学にゲノム医学や医療ビッグデータ解析等の新しい学術領域を加えることで、社会における人の健康を幅広い視点から考究、社会実装する学問です。

博士後期課程では、公衆衛生学の基本 5 領域（疫学、医療統計学、環境健康科学、行動医科学・ヘルスコミュニケーション学、健康管理・政策学）はもとより、ゲノム医学などの最新の生命科学や医療ビッグデータに関する情報解析学などの関連領域の学識を基本に、社会が必要とするエビデンスの導出とその社会実装を通じて我が国や世界の人々の健康に貢献できる能力を身につけた研究者を育成します。

社会健康医学的な課題は一つの国や地域に限定されることは少なく、多くの国々の連携によって課題解決を図ることが求められます。国内外の教育研究機関や研究所、医療機関等において、諸外国の研究機関と連携しつつ、国際的な視点から社会健康医学の最先端研究と成果の社会実装に取り組むことで、我が国のみならず世界が抱える健康課題の解決に果敢に取り組む高い学識と国際性を兼ね備えた研究者を育成します。



## アドミッション・ポリシー（博士後期課程）

人の健康や疾病に関わる課題を考究し、高度な学識を駆使して先端的課題の解決に取り組むことで未来社会を牽引する人材を育成するため、以下のような要件を備えた者を受け入れます。

- ① 健康と医療・環境に対する高い関心と探究心を有し、新たな視点で課題を抽出するとともにその解決のために必要な研究の立案と遂行に意欲のある者
- ② 社会健康医学の最新の研究成果や知見の社会実装化を通して健康課題の解決に取り組む意欲のある者
- ③ 社会健康医学の博士前期（修士）課程修了に相当する学識及び語学力をさらに向上させ、研究やその成果の実装化を介して学術領域の発展に寄与する意欲のある者

## ディプロマ・ポリシー（博士後期課程）

以下の能力を身に付け、学則に定められた教育課程の所定の単位\*を修得し、博士論文の最終審査に合格することで、自立して高度な研究を遂行する能力を修得したと認められる者に博士（社会健康医学）の学位を授与します。

- ① 社会健康医学の専門的学識を基盤に、学術的課題を抽出し、高い倫理観をもってその解決のための研究を立案・遂行するとともに、研究成果を広く発信することで学界の発展に貢献する能力を有すること【研究力】
- ② 社会健康医学の研究成果を現実社会における保健・医療の最前線に実装する方法や行政政策に還元できる高度な能力を身につけていること【実装力】
- ③ 社会健康医学の実践や教育研究において、指導的・先導的役割を果たす能力と国際性を身につけていること【先導力】

\*本学社会健康医学研究科博士前期（修士）課程を修了しておらず、また、他の大学院において公衆衛生学のコア領域を学修していない者には、以下の科目の履修を推奨しています。

- ・ 社会健康医学概論
- ・ 疫学概論
- ・ 臨床研究概論
- ・ 医療統計学概論
- ・ 環境健康科学・産業衛生学概論
- ・ ヘルスコミュニケーション概論
- ・ 健康・医療ビッグデータ概論
- ・ 医科遺伝学概論
- ・ 基礎医学講座（※非医療系の修士課程の出身者のみ）

## II 募集人員・標準修業年限

専攻	募集人員	標準修業年限
社会健康医学専攻	2名	3年

## III 入学者選抜方法

### 1. 試験日・試験科目<sup>\*1</sup>

試験日	試験科目
2026年11月29日(日) 予備日 <sup>*2</sup> 2026年12月6日(日)	英語 <sup>*3</sup> (90分) 100点 面接 <sup>*4</sup> (30分) 100点

\*1 受付時間や受付場所、試験室等の詳細は、受験票の送付時にお知らせします。

\*2 大雨・暴風等により試験実施が困難な場合は、予備日に試験を実施します。

\*3 英語試験は辞書持ち込み可能です（電子辞書可。ただし、通信機能や全文翻訳機能があるものは不可。）。

\*4 面接試験の時間は目安です。

### 2. 時間割（予定）

2026年 11月29日(日)	9:45～10:15	受付
	10:30～12:00	英語（筆答）
	13:00～	面接（口頭）1人30分程度・終了後順次解散

### 3. 会場

静岡社会健康医学大学院大学 静岡市葵区北安東4丁目27-2

※公共交通機関でお越しください。（「VIII その他」「3. 交通アクセス」参照）

### 4. 合格発表

2026年12月11日（金）午後5時に、本学ウェブサイト（<https://s-sph.ac.jp>）に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書を発送します（電話やメールによる照会には応じません）。

## IV 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者、又は次のいずれかに 2027 年 3 月末日までに該当する見込みの者とします。\*

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下この項において同じ。）を有する者
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、上記(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 学校教育法施行規則第 156 条第 1 項第 6 号の規定により文部科学大臣の指定した者
  - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の年度当初において 24 歳に達した者

\* 出願資格(2)～(8)のいずれかに該当する者は、出願資格の事前審査を受ける必要があるため、「VI 出願資格の事前審査」で手続きをしてください。なお、医学・歯学・薬学・獣医学の 6 年制大学卒業（見込）者は、出願資格(8)に該当します。

また、他の教育機関で博士の学位を取得済みの者は、事前審査手続を不要としますので、該当する可能性がある場合は、必ず事前に教務課入試担当へお申し出ください。

## V 出願手続

以下のとおり、出願期間内に入学検定料を納入のうえ、出願書類を提出してください。

### 1. 出願期間

2026年10月23日（金）～10月30日（金）消印有効

### 2. 入学検定料の納入

#### (1) 金額

30,000円\*

\* 本学社会健康医学研究科修士（博士前期）課程を修了見込みの者で、同研究科博士後期課程に進学を希望する者は不要です。

#### (2) 納入期間

2026年10月16日（金）～10月30日（金）

#### (3) 納入方法

納入期間内に下記の銀行口座へ「電信扱い」で納入してください。ATM、インターネットバンキングでの納入も可能です。振込名義は受験者本人の氏名（入学願書に記載の氏名と同一）としてください。振込手数料はご負担ください。

金融機関名	三井住友銀行
支店名	静岡支店（店番：332）
預金種目	普通預金
口座番号	4070613
口座名義	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学

### 3. 出願書類の提出

#### (1) 提出方法

- ・ 所定の出願書類を出願期間内に郵送（簡易書留）にて提出してください。  
（※持参不可）
- ・ 封筒の宛名面に「出願書類」と朱書きしてください。
- ・ 書類受領後、3日以内（ただし、日曜・月曜・祝日は除く）に確認のメールを送ります。メールが届かない場合は、教務課入試担当（054-295-5401）までお問い合わせください。

#### (2) 提出先

〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27-2  
静岡社会健康医学大学院大学 教務課入試担当

(3) 出願書類

	書類の種類	注意事項
①	入学願書 (様式 1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出願前に研究指導を希望する教員に連絡の上、出願の了承を得てください。</li> <li>・ 写真欄には、縦 4cm×横 3cm、正面上半身脱帽、背景なし、出願前 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付してください。裏面には氏名と生年月日を記入してください。</li> </ul>
②	研究概要 (様式 2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究指導を希望する教員と協議した内容に基づいて作成してください。</li> <li>・ 所定の様式により 2,000 字程度で作成してください。</li> </ul>
③	修士論文要旨 (様式 3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修士又は専門職学位を有する者のみ提出してください。</li> <li>・ 修士論文の写しも添付してください（専門職学位課程等の修了者で修士論文に代えて課題研究等を実施した場合はその写し）。</li> </ul>
④	修士論文研究概要 (様式 4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修士課程又は専門職学位課程を修了見込みの者のみ提出してください。</li> <li>・ 現在行っている研究の概要を記載してください（専門職学位課程等の在学者で修士論文に代えて課題研究等を実施している場合はその概要）。</li> </ul>
⑤	入学検定料 納入済証明書 (様式 5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 証明書類（例：払込証明書や利用明細書の写し、振込完了画面を印刷したもの等）を貼付してください。</li> <li>・ 本学社会健康医学研究科・博士前期（修士）課程を修了見込みの者で、本研究科・博士後期課程に進学を希望する者は不要です。</li> </ul>
⑥	修了（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最高学位を取得した学校において作成したもの（原本）を提出してください。ただし、本学社会健康医学研究科・博士前期（修士）課程修了を修了見込みの者は不要です。</li> <li>・ 証明書が日本語以外で表記されている場合は、「日本語訳」を添付してください。</li> </ul>
⑦	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学位を大学改革支援・学位授与機構から授与された者は、学位授与証明書（原本）を提出してください。学位申請中の者は学位授与申請受理証明書（原本）を提出してください。</li> <li>・ 出願資格 2～8 に該当する者は、出願資格の事前審査時の提出書類を持って代えるため提出不要です。</li> </ul>
⑧	受験承諾書 (修学同意書) (様式 6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学後も引き続き在職する者のみ提出してください。 (本書類は、入学後に転職した場合は、再提出する必要があります。)</li> <li>・ 勤務先が作成したものを提出してください。承諾者は、文面の内容を承諾する権限がある方としてください。役職の指定はありません。</li> <li>・ 自ら開業している場合は不要です。</li> </ul>
⑨	研究活動歴 (様式 9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定の様式により提出してください。</li> <li>・ 出願資格の事前審査時に提出済みの場合は不要です。</li> </ul>
⑩	研究業績一覧 (様式 10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定の様式により提出してください。</li> <li>・ 出願資格の事前審査時に提出済みの場合は不要です。</li> </ul>
⑪	戸籍抄本又は戸籍個人 事項証明書（原本）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 姓が異なる提出書類がある場合のみ提出してください。</li> <li>・ 出願資格の事前審査時に提出済みの場合は不要です。</li> </ul>
⑫	住民票の写し(原本)又 は在留カードの両面コ ピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国籍の者のみ提出してください。</li> <li>・ 住民票は、<u>マイナンバーの記載がないもの</u>を提出してください。</li> </ul>
⑬	受験票返送用封筒	長形 3 号 (23.5cm×12cm) の封筒に 410 円分の切手を貼付し、表に住所、氏名を記入してください。

#### 4. 出願上の留意事項

- ・ 出願書類のうち、所定の様式のもの、本学ウェブサイト (<https://s-sph.ac.jp>) に掲載されているものを使用してください。書類に不備がある場合は受理しない場合があります。
- ・ 出願書類等の受理後の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号、メールアドレスに変更があった場合は、教務課入試担当まで連絡してください。
- ・ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ・ 一度受理した書類及び入学検定料は返却しません。
- ・ 身体に障害等があり、受験上特別な配慮を要する者は、出願時に教務課入試担当へ申し出てください。

#### 5. 出願前事前相談（必須）

出願に先立って、必ず研究指導を希望する教員と研究内容を相談してください。

メール件名	社会健康医学研究科（博士後期課程）出願前相談申込
本文記載項目	1. 氏名 2. 連絡先メールアドレス 3. 連絡先電話番号 4. 最終学歴 5. 研究指導を希望する教員名 6. 大学院での研究テーマの概要
宛先	kyomu@s-sph.ac.jp

- ・ 受付後、教員から具体的な相談の方法について、メール又は電話で返信します。
- ・ 一度の申込みで相談可能な教員は1名のみとします。複数の教員と事前相談を行いたい場合は、その都度、申込み手続きを行ってください。
- ・ 本学博士前期（修士）課程の在学者であっても事前相談は必須です。申込みがない場合は、出願書類を受理しない場合があります。
- ・ なお、指導教員や研究テーマについて事前に相談を希望する場合は、研究科長が相談に応じますので、メールにてお問い合わせください。

## VI 出願資格の事前審査（該当者のみ）

「IV 出願資格」の(2)～(8)に該当する者は、出願資格の事前審査を行いますので、以下のとおり書類を提出してください。

### 1. 申請書類

	書類の種類	注意事項	該当する出願資格	
			2～6	7, 8
①	出願資格事前審査 申請書 (様式 7)	—	必須	必須
②	履歴書 (様式 8)	履歴事項が多い場合は、別紙を添付してください。	必須	必須
③	卒業（見込）証明書	・ 最高学位を取得した学校において作成したもの（原本）を提出してください。 ・ 証明書が日本語以外で表記されている場合は、「日本語訳」を添付してください。 ・ 中退の場合は在籍証明書を提出してください。	必須	必須
④	成績証明書	・ 最高学位を取得した学校において作成したもの（原本）を提出してください。 ・ 証明書が日本語以外で表記されている場合は、「日本語訳」を添付してください。	必須	必須
⑤	研究活動歴 (様式 9)	所定の様式により提出してください。	—	必須
⑥	研究業績一覧 (様式 10)	所定の様式により提出してください。	—	必須
⑦	戸籍抄本又は 戸籍個人事項証明書 (原本)	姓が異なる提出書類がある場合のみ提出してください。	—	—

### 2. 提出方法

- ・ 申請書類を提出期間内に郵送（簡易書留）にて提出してください。（※持参不可）
- ・ 封筒の宛名面に「出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。
- ・ 書類受領後、3日以内（ただし、日曜・月曜・祝日は除く）に確認のメールを送ります。メールが届かない場合は、教務課入試担当（054-295-5401）までお問い合わせください。

### 3. 提出期間

2026年9月18日（金）～9月25日（金）必着

#### 4. 提出先

〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27-2  
静岡社会健康医学大学院大学 教務課入試担当

#### 5. 審査方法・結果通知

提出された書類により、教育機関への在学年数や取得単位数、職務経歴、研究履歴等を基に審査を行います。審査結果は、申請者あて郵送にて通知します。出願期間一週間前までに通知が到着しない場合はお問い合わせください。

### VII 入学手続等

入学手続、入学料等の納付等に必要な書類は、合格発表後、郵送でお知らせします。

#### 1. 初年度納付金

初年度納付金は下表のとおりです。入学料・授業料は改定されることがあります。在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新たな授業料が適用されます。

	区分	金額	備考
入学料*	静岡県内の者	141,000 円	静岡県内の者とは、以下のいずれかに該当する者をいいます。 ・入学手続を行う日の属する月の初日において引き続き1年以上静岡県内に住所（住民票）を有している者 ・入学手続を行う日の属する月の初日において配偶者又は1親等の親族が引き続き1年以上静岡県内に住所（住民票）を有している者
	静岡県外の者	366,600 円	
授業料（年額）		535,800 円	入学後に前期・後期の2回に分けて納付してください。
保険料（3年分）		3,670 円	（予定）

\* 本学社会健康医学研究科修士（博士前期）課程を修了見込みの者で、同研究科博士後期課程に進学する者は不要です。

#### 2. 長期履修制度

仕事や育児、介護等の理由により年間に修得できる単位数や研究活動・学修活動のための時間が限られ、3年の標準修業年限で修了することが困難な者を対象とした長期履修制度があります。長期履修制度の修業年限の上限は6年で、年間授業料は、通常の3年間の授業料を予定する修業年限で除した金額となります。制度の利用方法等は入学手続時にお知らせします。

### 3. 静岡県による奨学金制度

本学の学生を対象とした静岡県による奨学金制度があります。詳細は静岡県のウェブサイト (<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/kenkozukuri/kenkoigaku/1024914.html>) を御覧ください。

#### 【奨学金制度の概要】

種 類	貸与型（無利子）
貸 与 額	60 万円（年額）
貸与期間	3 年
返 還 免 除 要 件	下記の条件を全て満たした場合は、返還が免除されます。 ① 博士（社会健康医学）の学位を取得すること。 ② 修了後、県内で医療、保健又は福祉に関する業務に5年間従事すること。 ③ 職場や地域において本学で学んだ成果を還元すること。 （②の期間中は、毎年度、活動報告書を提出する必要があります。）  詳細は下記問い合わせ先まで御連絡ください。

#### 奨学金制度に関する問い合わせ先

静岡県 健康福祉部 健康局 健康政策課

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6 静岡県庁西館 4 階

電話：054-221-2404 FAX：054-221-3291 メール：[kenkouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:kenkouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp)

## VIII その他

### 1. 個人情報の取り扱い

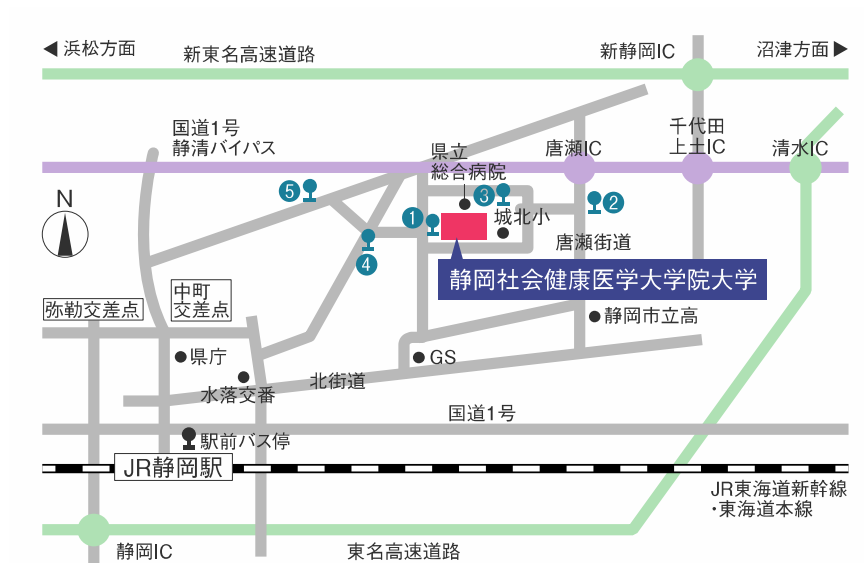
出願書類等に記載された個人情報は、下記の業務において利用します。

- ・ 入学者選抜業務及び入試関係統計資料作成業務
- ・ 合格者に関する入学手続業務
- ・ 入学者に関する学籍管理などの教務関係業務及び入学金・授業料等徴収に関する業務

### 2. 問い合わせ先

担 当	静岡社会健康医学大学院大学 教務課入試担当
所 在 地	〒420-0881 静岡市葵区北安東 4 丁目 27-2
電話番号	054-295-5401
FAX 番号	054-248-3520
メールアドレス	<a href="mailto:nyushi@s-sph.ac.jp">nyushi@s-sph.ac.jp</a>

### 3. 交通アクセス



JR 静岡駅北口「静岡駅前」から静鉄バス利用（いずれも乗車時間約 25 分）

- 5 番乗り場

上足洗線（75・76 番）①「北安東四丁目静岡社会健康医学大学院大学前」下車すぐ

唐瀬線（77 番）②「県立総合病院入口」下車 徒歩約 7 分

唐瀬線（78 番）③「県立総合病院」下車 徒歩約 5 分

- 10 番乗り場

県立病院高松線（70 番）③「県立総合病院」下車 徒歩約 5 分

県立病院高松線（90 番）②「県立総合病院入口」下車 徒歩約 7 分

- 16 番乗り場

大浜麻機線（73・74 番）④「北安東三丁目」下車 徒歩約 5 分

中原池ヶ谷線（71 番）⑤「平ヶ谷」下車 徒歩約 11 分

## 社会健康医学研究科 社会健康医学専攻

職位	教員氏名	専門分野	研究指導分野
教授	臼井 健※	遺伝医学、臨床遺伝学	精密医療実現のためのゲノム医療の推進及び遺伝カウンセリングを含む遺伝診療の果たす役割に関する研究
教授	木下和生	免疫学・ゲノム医学	がんや免疫関連疾患の疫学研究（遺伝子多型との関連も含む）、コホート調査で収集する検体を用いた新規老化生物指標（バイオマーカー）に関する研究
教授	栗山長門	疫学・予防医学	長寿・認知症・生活習慣病・骨粗鬆症などを中心とした予防医学に関する研究、健康リスクと関連要因の研究、コホート調査に関する研究
教授	小島原典子	疫学・公衆衛生学・産業医学	ワクチンによる呼吸器感染症の予防効果、産業保健介入が働きがいを与える影響、電磁界など物理因子の健康影響などに関するシステムティックレビューや疫学研究
教授	高木 明	臨床耳科学、聴覚学、聴器解剖学	新生児スクリーニングにより発見された難聴児の早期の人工内耳手術から引き続く適切な介入による音声言語発達の変容に関する研究
教授	高山智子	健康社会学・ヘルスコミュニケーション	健康政策への市民参画や組織コミュニケーション、医療の質の評価に関する研究、当事者の経験、医療者のヘルスリテラシーや情報支援のあり方、持続可能な医療関連サービスに関する研究など
教授	竹内正人	社会医学・看護学	SKDB などの大規模医療データを用いた疫学研究（臨床疫学、薬剤疫学など）
教授	田原康玄	疫学・遺伝医学	生活習慣病・循環器疾患・フレイル・認知症のリスク因子の解明と予防・介入方法に関する疫学研究、ゲノム研究
教授	古川茂人	心理学・神経科学・人間情報学	聴覚知覚メカニズムとその発達過程の評価・解明に関する心理物理学・神経生理学研究
教授	堀内泰江	遺伝医学、遺伝カウンセリング学	ゲノム医療の推進、遺伝カウンセリングの質向上に関する研究。多因子遺伝性疾患におけるゲノム予防医学に関する研究。精神疾患病態解明のためのゲノム解析、疾患モデル研究
教授	森 潔	内科学・疫学	健康増進を目的とした、腎疾患・生活習慣病・心血管疾患などの投薬内容、医療費、疾病重症化リスクに関する研究
教授	山本精一郎	疫学・統計学・ヘルスコミュニケーション	健康に関する行動変容を促すための行動科学、行動経済学的な研究
准教授	田中仁啓	循環器内科学・疫学・予防医学	コホート研究・臨床データ・公的データベース（検診データ含む）を使用した、循環器疾患の予防及び危険因子解明に関する疫学・臨床研究
准教授	八田太一	混合研究法・生命倫理学	健康科学領域において量的アプローチと質的アプローチの両方もちいる混合型研究

職位	教員氏名	専門分野	研究指導分野
准教授	藤本修平	健康情報学	リハ職種の診療ガイドライン活用・Evidence-based practiceに関する研究(大規模データ分析含む)、ヘルスコミュニケーション(主にShared decision making)、ヘルスケアビジネス領域のマーケティングリサーチ・ロジックモデルの作成及び評価
准教授	溝田友里	健康社会学・健康教育学・行動科学	ナッジやソーシャルマーケティング等の行動科学と、それらを活用した行動変容及び社会実装研究、メディア等を活用した普及啓発、ヘルスコミュニケーション・リスクコミュニケーションに関する研究
准教授	森 寛子※	疫学・質的研究	地域で暮らす人々の健康や幸福を主テーマとした質的/量的研究法による研究、在宅介護者のQOL、少数集団の体験・価値観の探索や高齢者施設に関する研究
講師	佐々木八十子	公衆衛生・疫学	医療や介護等の質の向上のための持続的かつ効果的なコミュニケーション・組織の在り方に関する研究
講師	佐藤洋子	疫学・統計学	歯科疫学、観察研究における統計学的手法及び解析

※令和8年度に限り、副研究指導のみ担当可。

入学願書

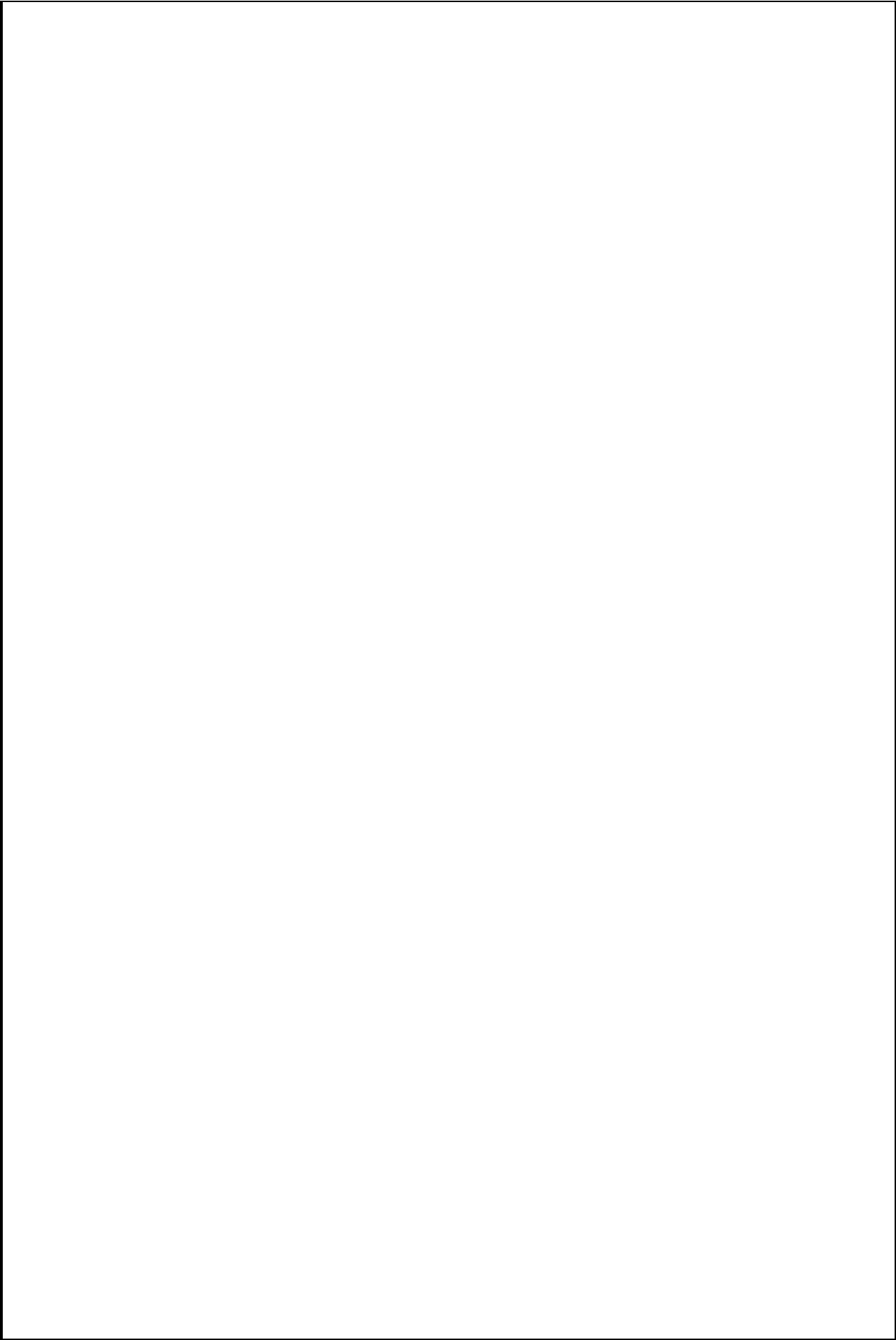
フリガナ				写真欄 ・縦 4cm×横 3cm ・正面上半身脱帽 ・背景なし ・出願前 3 ヶ月以内撮影 ・裏面に氏名、生年月日を記入	
氏 名					
生年月日*1		年	月		日生
担当予定教員					
職 業				国籍	
現 住 所		郵便番号 ( )			
電話番号					
メールアドレス					
履 歴 事 項	学 歴*1*2 (高校卒業以降)	年	月		
		年	月		
		年	月		
		年	月		
	職 歴*1*2	年	月		
		年	月		
		年	月		
		年	月		
賞 罰					
上記以外の 連絡先 (緊急連絡先等)		郵便番号 ( )			
		氏名等			
		電話番号			

\*1 生年月日、学歴、職歴は西暦で記入すること。

\*2 学歴及び職歴の記入欄が不足する場合は別紙を添付すること（様式は任意）。

研究概要

フリガナ			
氏 名		担当予定教員	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 研究指導を希望する教員と協議した内容に基づいて作成してください。</li><li>・ 研究テーマ・研究目的・研究計画を 2,000 字程度で記入してください。</li><li>・ 欄が不足する場合は、裏面に続けて記入してください。</li></ul>			
<p>[研究テーマ]</p>          <p>[研究目的]</p>          <p>[研究計画]</p>          			



修士論文要旨

フリガナ	
氏 名	
論文題目	

修士論文研究概要

フリガナ	
氏 名	
現在行っている研究の概要について記載してください。	

入学検定料納入済証明書

フリガナ		年	月	日生
氏名		(西暦で記入してください。)		

ここに、入学検定料を本学指定の口座に納入したことを証明する書面を貼付してください。

例：払込証明書や利用明細書の写し、振込完了画面を印刷したもの 等

[入学検定料 30,000 円]

受験承諾書

（修学同意書）

フリガナ				
氏名		年	月	日生
（西暦で記入してください。）				

上記の者が、静岡社会健康医学大学院大学博士後期課程入試を受験することを承諾します。

また、上記の者が合格した場合には、当社（当団体）に在職しつつ、静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科で修学することを承諾します。

年 月 日

会社・団体等所在地

\_\_\_\_\_

会社・団体等名称

\_\_\_\_\_

役職及び氏名

\_\_\_\_\_ 印

### 出願資格事前審査申請書

私は、貴学の博士後期課程入試に係る出願資格認定を希望します。つきましては、審査資料を添付して申請します。

出願資格*1*2	(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)
フリガナ	
氏名	
生年月日*3	年 月 日生
現住所	郵便番号 ( )
電話番号	
メールアドレス	

\*1 いずれかを○で囲むこと。(学生募集要項「IV 出願資格」参照)

\*2 (7), (8)のいずれか判断が難しい場合は、両方を○で囲むこと。

\*3 生年月日は、西暦で記入すること。

出願資格の事前審査申請用

履歴書

フリガナ				性別		
氏名						
生年月日*1	年	月	日生	国籍		
現住所	郵便番号（ ）					
電話番号						
メールアドレス						
学校歴*3  (初等教育から最終の学校 まですべて記 入すること。)	学校名 (所在地)			入学・卒業年月*1*2		
				年	月	入学
	( ) 年制			年	月	卒業・中退
				年	月	入学・編入学
	( ) 年制			年	月	卒業・中退
				年	月	入学・編入学
	( ) 年制			年	月	卒業・中退
その他の 経歴*3  (職歴、講習 歴、研究歴等)	事項			年月*1		
上記のとおり相違ありません。						
(記入日) 年 月 日 署名 (自署)						

\*1 生年月日等は、西暦で記入すること。

\*2 「入学」または「編入学」、「卒業」または「中退」をそれぞれ○で囲むこと。

\*3 学校歴及びその他の経歴の記入欄が不足する場合は、別紙を添付すること。(様式は任意)

研究活動歴

フリガナ	
氏 名	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 研究に従事した期間、研究機関・所属名、職名、研究内容等を記載してください。</li><li>・ A4で1枚以内にまとめてください。</li></ul>	

研究業績一覧

フリガナ	
氏 名	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 論文の場合は、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後のページ、発表年等について記入してください。</li><li>・ 学会発表等の場合は、題目、会議等名、発表者名、査読の有無、国際会議・国内会議の別等について記入してください。</li></ul>	